

簡易吹付法枠 イージーセルフ工法

パワースタンド

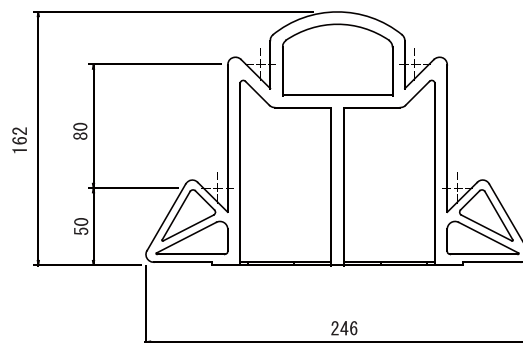
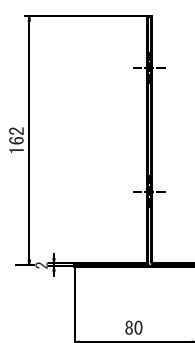
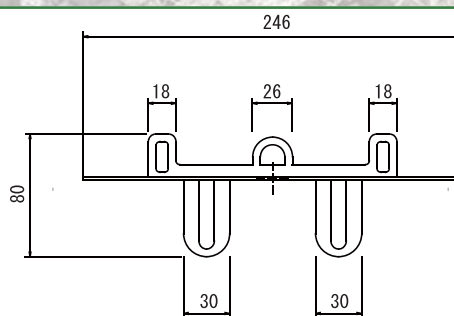


D13
4本タイプの
簡易法枠です。

パワースタンド 詳細図

(イージーセルフ工法 350×200用)

※仕様は予告なく変更する場合がございます。



全国法面防災協会

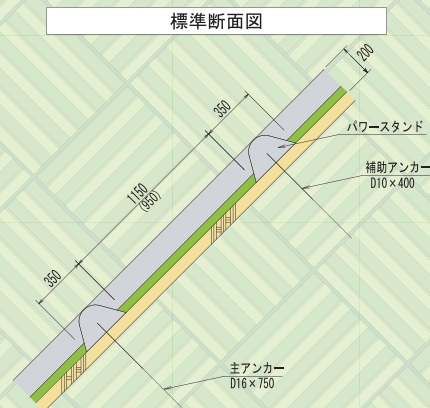
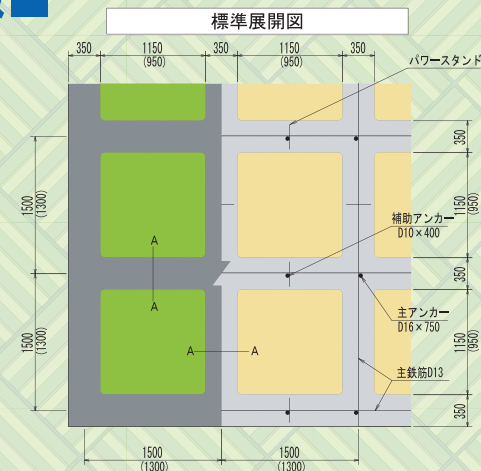
■ パワースタンドの特徴 ■

強い

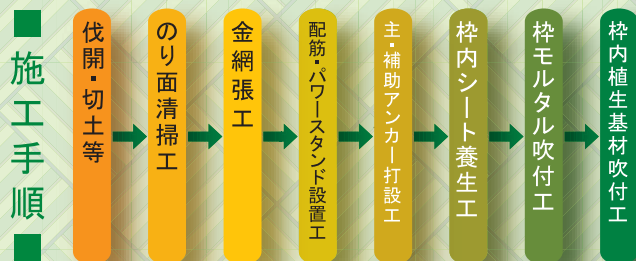
1. 鉄板打ち抜き構造なので
外力による変形に強く、
設計で定められた鉄筋
位置に対して極めて高い
保持能力を発揮します。

取 扱
容 易

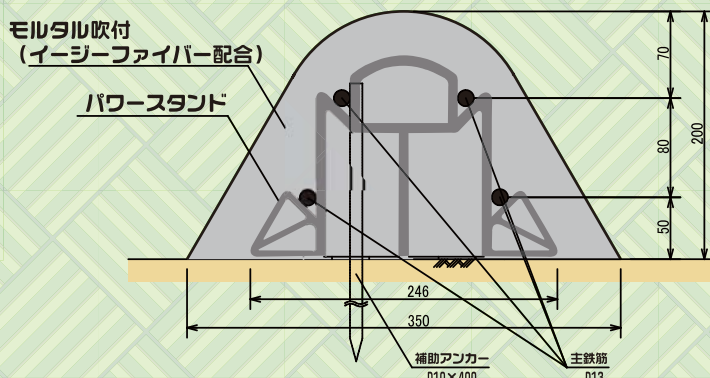
2. 重ねて持ち運びができ、
作業効率が良い。



パワースタンドは、現場状況によって適正な品質を確保出来ない場合は、2個/梁、使用することもあります。



A-A 断面図
(断面350×200)



吹き付けモルタルのクラック抑制と補強用の短繊維

イーザーファイバー

■ 保形性が改善されるため、吹き付け時の飛散、剥落が低減し、吹き付けロスが軽減。

■ 養生時の乾燥や温度などによる収縮クラックを低減する。もしクラックが入った場合でもその成長を抑制する。

■ 減水剤の効果により、流動性を保ちストレスなく吹き付けが可能。

■ 水に溶けやすい梱包袋を使用し、1バッチ単位(繊維量240g) 梱包しているので袋のまま吹付機に投入でき、施工が簡単。(袋に入ったまま吹付機に投入する場合はミキシング時間を多少長めにして下さい。)

■ 繊維の分散性が高いため、ファイバーボールになりにくい。



10kg入り/箱 (実質量 13kg : PP繊維 10kg・減水剤 3kg)



セメント	細骨材	イーザー ファイバー	水・ セメント比
C	S	F	W/C (%)
420kg	1.24m ³	2.0kg (繊維量)	55%以下

■ イーザーファイバーは、1㎡あたり
2kg混入する。

注) イーザーファイバーは施工性向上のためにPP繊維(240g)に
減水剤(72g)を混入したものを水溶性小袋に分けて梱包しています。

施工の際は、セメント袋2袋(25kg×2=50kg)に対して、イーザーファイバー
小袋1袋をそのまま吹付機に投入して下さい。

協 会 員 名

全国法面防災協会

事 務 局 〒590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町8丁7番7号 (株)ケイエフ内

URL <http://zennorikyo.tumblr.com/>

TEL 072-232-7760 FAX 072-232-6008